

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	花咲か
住所	和歌山県和歌山市十二番丁 7 9 番地
電話番号	073-433-8739

事業所番号	3010121436
管理者名	土橋 扶美
対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

①和歌山市役所庁舎内販売令和 5 年度 3 回出展

令和 5 年 11 月 7 日 利用者参加人数 4 人 (391 品販売、69,260 円売り上げ)

令和 5 年 12 月 11 日 利用者参加人数 4 人 (319 品販売、56,000 円売り上げ)

令和 6 年 2 月 7 日 利用者参加人数 4 人 (300 品販売、72,280 円売り上げ)

②③新規事業サプリメント箱詰め作業 利用者職員 4 名見学商談

製造数 令和 6 年 2 月 3 月 量産 日/450 箱~600 箱

④一般就労就活・移行 2 名 (写真・㈱セイコーメディカル様見学)

<活動の様子>

①市役所庁舎内販売



退所後の仲間も応援



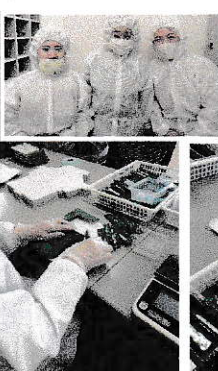
和歌山産品への理解

日ごろの取り組み (ラベル張り実演)

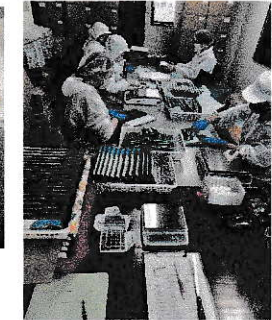
②サプリメント研究所見学



③サプリメント製造作業



④一般就労移行実習説明会・面談



<目的>

①庁舎内販売では地域連携、双方の意識、製造物の対価を実感です
事業所内での日々の取り組み実演 (ラベル張り) もしました

②③新規事業サプリメント箱詰め作業

④一般就労移行 1 名 (写真・㈱セイコーメディカル様見学) ・ 1 名 (薬局実習)

インターシップ事業を活用し、実習しました

<成果>

①利用者感想「販売楽しい」「嬉しかった」「また行きたい」

地域社会に向け製品や取り組みへの理解される場面になったと思われま

②③新規取り組みのサプリメント箱詰め作業は就労会計へ大きく貢献する

作業となりました、利用者の特性 (長所) が生かされた内容です。

④インターシップ事業を活用させていただき、一般企業への移行ができました

長期的に実習の調整もできなかった時期 (感染症予防対策時期) に力を蓄えて

実習調整に成功しました令和 6 4 年月より利用者希望先へ就職できました。

連携先の企業等の意見または評価

②③新規事業の取り組みはNPO法人花咲かの理事の研究によるじゃばら製品が令和 5 年 3 月に

「機能性表示」を取得したことが期に岩谷産業様、カタログハウス様といった製品開発を取り上げる企業さんができました

NPO法人花咲かの理事が取得した特許や機能性表示は存在が大きく理事が作った仕事が就労継続支援A型事業所に

組み込んでいただけた、という仕組みです。長年目指してきた (希望していた) 形が現実になった取り組みです

事実上、利用者の方々の特性が長所として生産を実現しています、今まで徐々に上昇させることも精一杯の活動でしたが

令和 5 年度の就労会計は今回大幅な%を示しました、企業評価はこれから頂戴出来る事と思われま

すが現在までにミスのクレームもなく取り組んでいます。

連携先企業名	①和歌山市役所福祉課様 ②③アスナロ化工研究所様 ④セイコーメディカル様・クオリティライフ和歌山様	担当者名	吾妻正章・土橋 扶美・矢瀬香世子
--------	--	------	------------------